

本体
 HDMI 出力で表示機器
 と接続します。

ボタン (2個)
 表示したいPCとUSB
 接続します。



ClickShare はボタンを PC に接続するだけで、モニターやプロジェクターに無線で PC の画面を投影することができるツールです。ソフトのインストールも必要がないので、誰でもすぐに直感的に使うことができます。

1 PC にボタンを接続します。

- ボタンを PC と USB 接続すると、下のウィンドウが起動します。(OS や設定によっては起動しない場合があります。)



- フォルダーを開いてファイルを表示をクリックしてください。
 - しばらく待っても起動しない場合は [コンピュータ] → [ClickShare] を開いてください。
- ※初回の接続時にはドライバインストールのため 1 分ほどかかります。

2 実行ファイルを起動し、ボタンと本体とを接続します。

名前	更新日時	種類	サイズ
ClickShare_for_MacOSX.app	2016/07/20 12:27	ファイルフォル...	
ClickShare_for_Windows.exe	2016/07/20 12:27	アプリケーション	6,879 KB

いずれかを
 ダブルクリッ
 ク

- ClickShare_for_Windows.exe または ClickShare_for_MacOSX.app をダブルクリックして起動します。
- 接続中はボタンが白く点滅します。
- 準備ができると白く点灯に変わります。
- 点灯したら、ボタンを押せば共有が始まります。
- バージョンにより下記のいずれかのメッセージウィンドウが表示されます。



白点滅

白点灯

ClickShare を頻繁にお使いの方は専用ソフト「ExtensionPack」をインストールしていただくことで②の手順を省きボタンを挿すだけで利用できるようになります。→詳しくは裏面をご覧ください。

Windows10 の場合は、環境によっては、ボタンを挿すと自動的に WindowsUpdate が実行されることによって、ClickShareDriver がダウンロードされ、ソフトのインストールや exe のクリック無しで接続が完了します。

WindowsUpdate が自動化されているかについては、IT 管理者にご確認ください。

3 ボタンが白点灯になったらボタンを押します。

- 下の写真のように投影されます。
 ※投影中は赤点灯になります。



ボタンの
 色別状態の
 早見表

白点滅

 準備中

白点灯

 投影可能

赤点灯

 投影中

- 別のボタンを押すと 2 画面で投影されます。



※表示の切り替え時に黒い画面が数秒表示されることがあります。

- ボタンを長押しすると、長押しした PC の画面が全画面になります。
- 投影中にもう一度ボタンを押すと投影を解除します。

こんなときは!

Q 接続がうまくいかなくなったり、違う会議室からボタンを持ってきたりした場合はどうすれば良いですか？

A 右図のように本体にボタンを接続することで、ペアリングをします。ペアリング完了後、再度 PC と接続してください。
 →詳しくはユーザーガイドをご覧ください。



■ デスクトップアプリのインストールと投影 (PC 用) 「ClickShare DesktopApp」を使うと、ボタンを挿さずに、ソフトから投影をすることができます。

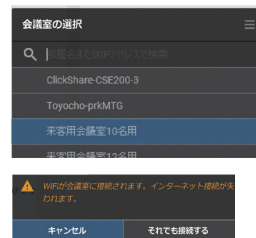
1 インストーラーをダウンロードし、インストールします。

- ソフトウェアの最新版を内田洋行の web サイト (http://office.uchida.co.jp/ict/clickshare/cse_series/support.html) からダウンロードします。
- ファイルを解凍してフォルダを開き、セットアップファイルをダブルクリックするとインストールが始まります。
- PCの管理者権限は不要です。

名前	更新日時	種類	サイズ
ClickShare_Setup	2020/10/14 8:15	アプリケーション	14,336 KB
Quick start guide	2020/10/14 8:15	Adobe Acrobat D...	836 KB
ReleaseNotes	2020/10/14 8:15	テキストドキュメント	3 KB

2 投影する ClickShare を選択します。

- 近くにある ClickShare のリストから、使用する ClickShare をクリックします。
- Wi-Fi 接続のメッセージが表示されます。「それでも接続する」をクリックし、Wi-Fi 接続のパスワードを入力します。(デフォルトは clickshare)
- PIN コードを求められる場合は投影画面の右上に表示される 4 桁の数字を入力してください。



3 投影します。

- 白い丸をクリックすると投影が始まります。
 - 赤い丸をクリックすると投影を終了します。
- スクリーンロック機能**
- 「||」をクリックすると、投影画面がロックされて PC 画面と連動しなくなります。



■ 拡張パックのインストール 「ClickShare ExtensionPack」をインストールすると、ボタンの自動接続と拡張デスクトップが利用できます。

1 インストーラーをダウンロードします。

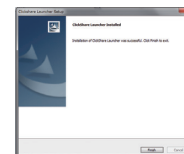
- ソフトウェアの最新版を内田洋行の web サイト (http://office.uchida.co.jp/ict/clickshare/cse_series/support.html) からダウンロードします。
- インストーラーを保存します。



2 インストールします。

- 保存したインストーラーを開き、セットアップファイルをダブルクリックするか、ファイルを右クリックして、「管理者権限で実行する」をクリックして実行します。
- ライセンス規約への同意は「accept」を選択し、インストール先を選択すると、インストールが始まります。
- インストール完了です。

名前	更新日時	種類	サイズ
ClickShare-Extension-pack-01.00.04.0003	2018/07/09 14:43	Windows インストーラパッケージ	6,928 KB
ClickShare-Extension-pack-01.00.04.0003.pkg	2018/07/09 14:43	PKG ファイル	2,560 KB
ReleaseNotes	2018/07/09 14:43	テキストドキュメント	1 KB



3 次回からボタンを挿すだけですぐに使えるようになります。



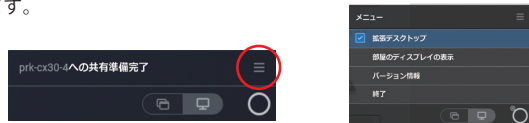
MacOS の場合は、AirPlay を使って下記の手順で拡張ができます。その場合、Wi-Fi を ClickShare に接続してしまうので、社内無線 LAN などには接続できません。インターネットコンテンツのご利用ができなくなってしまうのでご注意ください。

■ 拡張デスクトップを利用してサブディスプレイを投影する (Windows のみ)

PowerPoint の発表者ツールなど、サブディスプレイを投影します。

1 ClickShare アプリで拡張デスクモードに設定します。

- ClickShare ボタンを挿し、共有準備完了状態にします。
- 「三」のメニューをクリックし、拡張デスクトップモードにチェックを入れます。



2 投影する。

- 白い丸をクリックすると、拡張デスクトップモードで、投影が始まります。
- 拡張デスクトップモードに設定されているときは、投影ボタンアイコンの横に小さく「◎」マークが表示されます。



■ 特定のアプリケーションのみ投影する

1 アプリケーション共有モードに設定します。

- ClickShare ボタンを挿し、共有準備完了状態にします。
- 「☐」アイコンをクリックします。
- 直近に開いた 6 つのアプリケーションから表示したものを選択して投影します。



最新のサポート情報は下記 ClickShare ユーザーサポート web サイトに掲載されています。こちらもあわせてご確認ください。

ClickShare ユーザーサポート web サイト
<http://office.uchida.co.jp/ict/clickshare/>

左記の方法で解決しない場合は、ウチダヘルプデスクまでご相談ください。サポートを円滑に行うため、お問い合わせ前に以下の情報をご用意ください。

- 弊社製品の種類とシリアルナンバー (S/N)。
- ご質問内容 (現在の状態、症状など。エラーメッセージが表示されている場合はその詳細を書きとめるか、スクリーンショットを保存してください。)
- ご使用中の ClickShare ファームウェアおよびソフトウェアのバージョン。

ウチダヘルプデスク (ご購入頂いたお客様向け)
電話によるお問い合わせ：フリーダイヤル ☎ 0120(101)884
携帯電話からはこちら：047(700)8203
※受付時間/平日 (月~金) 9 時~17 時 (弊社休業日を除く)
Eメールによるお問い合わせ：ebos-help@esco.co.jp